

三承工業(株)

岐阜市・建設

従業員数／男性28名 女性42名 計70名 ※令和4年11月現在

エクセレント
POINT

- ①2013年からカンガルー出勤制度を導入
- ②社内キッズルームを設置
- ③ノー残業デーの実施により時間外労働削減



SUNSHOWキッズ。

男性を中心の建設業で、女性も活躍できる職場風土へ改革するため、2016年には育児中の男女を中心に、「チーム夢子」を結成。男女トイレの分離、事務所の禁煙化を実施したほか、スタッフの声からノーギャバーデーや休日出勤の削減など、新たな制度を導入

した。また、女性管理職30%以上を目指にし、18年にはダイバーシティ推進室も開設している。

同社では、子育てのしやすさだけではなく有事の際も機能する家づくりを提供するため、NPO法人とコラボし、子育て中の母親から集めたアンケートをもとに新たなモデルハウスを開設。親子で楽しめるイベントを定期的に開催するなど、幅広く子育て支援を行っている。

会社に子どもを連れていてけるカンガルー出勤制度の導入や社内キッズルーム設置など、出産後もキャリアを中断せず、長く働く環境を整えている三承工業。制度を利用し、幼い子どもと共に出勤するスタッフは「子どもがまだ小さく、託児所に預けることに不安はあったが、子どもを連れて働ける会社に初めて出会った。周りのスタッフも家族のように育児をサポート

してくれる」と、働きやすさを語る。

スタッフの中には自主的にチャイロドマインダーの資格を取得し、社内で同僚の育児を手伝ったり、顧客との打ち合わせ中に託児を行う姿も見られる。こうした環境の中で、感謝や思いやりの心が育まれ、円滑なコミュニケーションが図れるようになった。その結果、生産性の向上にもつながり、売上を伸ばしている。



スタッフの子どもの面倒を見ながら、打ち合わせを行う西岡徹人社長。

カンガルー出勤で社内改革